

リサーチ・アドミニストレーター(URA)募集要項

平成 31 年 2 月 5 日

名古屋大学では、文部科学省の支援を受け、研究支援体制の充実強化の一環として、大型研究プロジェクトの企画・立案など、本学の研究活動を支えるリサーチ・アドミニストレーターを育成してきました。

現在、本学では、このような取り組みをさらに発展させ、関連組織を一体化した「学術研究・産学官連携推進本部」を設置して、学術研究から産学連携に至るまでを一貫して支援するための体制を整えています。

今回、本学の研究力のより一層の強化を図るため、その一翼を担うリサーチ・アドミニストレーターを下記のとおり募集します。

注：リサーチ・アドミニストレーターの組織図ならびに URA の配置状況については、当本部ホームページを参照願います (<http://www.aip.nagoya-u.ac.jp/introduction/index.html>)

記

1 募集人数 任期付正職員 2名

(内訳)リサーチ・アドミニストレーター(URA)

2 職務内容と応募に必要な経験・能力等

以下の「主な職務」に記載した職務を果たすこととなります。

応募者に求められる資格等は、必要な資格・知識・経験等の欄に記載したとおりです。意欲と行動力を有した方々の応募を歓迎します。

区分と採用予定数	主な職務	必要な資格・知識・経験等
国際産学連携・人材育成グループ 2名	<p>大学発ベンチャー支援を軸とした産学連携の強化およびイノベーション人材の育成を目的とした以下の業務(各1名)</p> <p>1. アントレプレナーシップ教育プログラムの企画立案・実施</p> <p>事業化のためのユニークな教育を創造していただける方、すなわち、若い感性と行動力で、学生から若手教員をはじめとする学内外の人々、組織と協働して、主体的に、Tongaliプロジェクトを推進する。</p> <p>■ 学生の自由な発想や創造性を育成する教育</p> <p>■ 課題発見・課題解決を目指した実践型プロジェクト教育</p> <p>■ 知の還流による科学・技術の社会還元を目指したアントレプレナー育成</p> <p>2. 大学発ベンチャーの育成・支援</p> <p>研究開発型ベンチャーの育成と支援。特に基礎研究から事業化に向けた支援プログラムの企画と、起業した大学発ベンチャーのアクセラレーションプログラムを企画し、学内外の人々、組織と協働して、大学を中心としたベンチャーエコシステムを推進する。</p>	<p>名古屋大学における教育・研究・社会貢献に対して意欲と熱意があり、左記の職務に関し知識及び経験を有すると認められる者を、その資格とします。また、博士の学位を有することが望ましい。</p> <p>知識・経験等に関し、特に必要なことを具体的に挙げると以下のとおりです(一部を有すること)。</p> <p>① アントレプレナーシップの教育・育成の企画、実施の経験</p> <p>② 起業経験を有する</p> <p>③ 事業化の企画・運営等のマネジメント経験</p> <p>④ デザイン思考等のアイデア創出プログラムの実施経験</p> <p>⑤ 起業・事業化の支援経験を有する</p> <p>⑥ ベンチャーキャピタル等でベンチャー投資の経験を持つ語学(英語)に堪能であること</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 研究を基盤とした事業化のための育成プログラム</li> <li>■ ベンチャー企業と東海地区の企業との協業を目指すオープンイノベーションの創造</li> </ul>	
--	---	--

3 勤務場所 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部国際産学連携・人材育成グループ  
(名古屋大学 ナショナルイノベーションコンプレックス内)

#### 4 勤務条件

##### (1)任期

平成 31 年 4 月 1 日以後のできるだけ早い時期から平成 32 年 3 月 31 日まで。なお、最長で採用日より5年を限度に任期更新の可能性あり。

##### (2)任期の更新

・任期は更新を含め5年を限度とし、その後は、無期雇用ポストへの採用可能性あり。

※ただし公募審査あり

・定年は 60 歳です(なお、知識・経験等を勘案し、65 歳を定年とする場合があります)。

##### (3)勤務時間等

勤務時間:平日午前 10 時から午後 3 時までをコアタイムとするフレックスタイム制、もしくは固定時間制(8:30~17:15)のいずれかを選択可能

休日:土・日曜日、国民の休日、年末年始(12 月 29 日~1 月 3 日)

休暇:年次有給休暇、病気休暇、特別休暇(本学の勤務時間規程による)

##### (4)給与

年俸制とし、本学の給与規程に基づき決定します。

##### (5)通勤手当

支給(支給要件有り, 上限 55,000 円/月)

##### (6)社会保険等

健康保険・年金:文部科学省共済組合・厚生年金、雇用保険:有、労働災害保険:有

#### 5 応募方法

##### (1)提出書類

①から③の書類を提出してください。

①履歴書(写真貼付)(任意様式)

②研究又は職務に関する業績リスト

(「2 職務内容と応募に必要な経験・能力等」に記載の「必要な資格・知識・経験等」に関する実績)

③応募分野の業務に対する抱負

##### (2)応募締切

2019 年 2 月 28 日(木)17 時必着(適任者が決まり次第、応募を締め切ります)

#### 6 選考方法

書面選考の上、面接を行います。(面接の日時については後日連絡します。)

#### 7 提出先・問合せ先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学研究協力部研究支援課研究総務係 加藤

電話:052-789-2039 e-mail: ken-ken@adm.nagoya-u.ac.jp

封筒に「学術研究・産学官連携推進本部(国際産学連携・人材育成グループ) リサーチ・アドミニストレーター応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で郵送してください。

#### 8 その他

面接のための交通費等の経費は応募者においてご負担ください。

提出書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。審査終了後、大学において個人情報に注意し、適切な方法で処分します。